

東京都市大学の将来に夢を感じました！

～北澤宏一学長との懇談会報告～

柏門技術士会
会長 小林洋一



1月14日の夕刻、自由ヶ丘の武蔵工業会館において、東京都市大学 校友会の呼び掛けにより柏三水会と柏門技術士会も参加して、北澤宏一学長との懇談会が開催されました。

北澤学長は、信州の奥信濃でお生まれになり、現在の長野県飯山市のご出身です。そのご縁もあってか、今年の4月27日(日)に長野県上田市の上田創造館で開催が決定した「東京都市大学シンポジウム」の企画について伺いました。北澤学長の構想では全国各地で「東京都市大学シンポジウム」を開催し、東京都市大学の知名度を高めることが目的とのことでした。上田市は、東急グループの創始者五島慶太翁の生誕の地、長野県小県郡青木村にも近いところです。シンポジウムはノーベル化学賞を受賞した白川英樹博士と上田市ご出身で元日立基礎研究所長の丸山瑛一博士をお招きしてご講演頂きます。長野県や近県にお住まいのOB諸氏の皆様におかれましては、是非ご参加頂きたくお願い致します。

また、東京渋谷の五島育英会の地下1階にある「渋谷サテライト教室」では、すでに2回の「渋谷カフェ」が開催されています。これも東京都市大学の名を印象づけることが目的とおっしゃっていました。首都圏にお住まいのOB諸氏の皆様におかれましては、引き続き開催される渋谷カフェへ是非ご参加をお願い致します。

また、どのような東京都市大にされるおつもりでしょうかとビジョンについても伺いました。学生の一人ひとりが‘夢を’持てる大学をめざして、夢を実現するために地域に出かけたり、ボランティア活動などの実践を通して、社会との接点を大切にしながら、学生にとっての夢を自己実現できる大学をめざしたいとおっしゃっていました。

北澤学長との懇談を通して、私達も新生東京都市大学に大きな夢を感じる事が出来たひと時でした。了